

[岡谷商工会議所 平成29年度経営発達支援計画事業(伴走型小規模事業者支援推進事業)実施状況報告表]

項目	事業概要	伴走型小規模事業者支援推進事業での支援内容	支援関与・実施状況
I. 経営発達支援事業の内容			
I-1: 地域の経済動向調査に関すること			
(1)	「小規模企業振興委員連絡会議」での課題抽出		情報交換・委員への聴き取り: 2回/8件抽出
(2)	「市内製造業景気動向調査」分析結果提供/課題抽出		岡谷市共同: 200件調査/課題回答: 計153件
(3)	個人青色申告者対象: 地域業界動向ヒアリング調査		各種税務指導会等実施時調査: 78件
(4)	関東経済産業局管内景気動向まとめ情報提供		LOBO調査結果の会報掲載: 12回
I-2: 経営状況の分析に関すること			
(1)	経営分析対象者の掘り起し	経営状況の分析に関すること: 専門家・外部支援機関との連携	巡回・窓口相談時・補助制度利用者支援
(2)	経営分析手法と項目(着手促進ツール作成利用)		専門家派遣等併用: 経営分析97先
(3)	小規模事業者持続化補助金等補助金支援の活用		19先支援
(4)	専門家・外部支援機関との連携	経営状況の分析に関すること: 専門家・外部支援機関との連携	専門家派遣等併用44先
(5)	情報の共有		
I-3: 事業計画策定支援に関すること			
(1)	「経営計画作成支援セミナー」開催		補助制度申請者支援15先
(2)	認定支援機関対応	事業計画策定支援に関すること: 小規模事業者の専門的課題解決の支援強化	事業計画策定関与101件、専門家派遣等併用
(3)	外部支援機関連携+個別相談会	同上	よろず支援拠点連携ビジネスサポート相談会
(4)	日本公庫「経営発達支援融資制度」利用促進支援		周知強化
(5)	融資斡旋相談先・需要開拓展示会出展対象者目的推進支援	「feelNIPPON・諏訪圏工業メッセ出展への展示会支援」	周知強化、各種商談会出展支援計6件
(6)	売込逆商談会出展対象者の事業計画策定支援		商談会参加2件
(7)	創業スクール・創業相談会による創業支援実施		特定創業支援相談等2件、創業スクール支援5件
(8)	「経営計画つくるくん」等支援ツール活用による支援		
I-4: 事業計画策定後の実施支援に関すること			
(1)	定期巡回訪問	事業計画策定後の実施支援に関すること:	専門家派遣等併用、97先実施支援
(2)	専門家派遣	: 専門的課題解決への専門家派遣と情報共有による支援体制の整備	専門家派遣等併用、33先派遣
(3)	日本公庫「経営発達支援融資制度」利用者フォローアップ		日本公庫連携強化
(4)	専門家交流・「計画事例気づき講座」実施		専門家派遣等併用、工業ネットワーク事業連絡会議
(5)	創業者定期巡回相談		専門家派遣等併用、特定創業支援相談等
(6)	計画見直し・開廃業対応		事業引継ぎ支援センター等連携強化
I-5: 需要動向調査に関すること			
(1)	地域主要製造業の需要動向調査	市内製造業景気動向調査の専門的な分析と結果の情報提供および活用促進	岡谷市連携、2回、課題回答: 計121件
(2)	消費者による地域ニーズ調査		岡谷市商業環境調査による7調査
(3)	事業計画策定支援先へのヒアリング・検討材料提供	事業計画策定後の実施支援に関すること:	広域専門指導員等・専門家派遣等併用97先
(4)	国内需要動向情報定期発信	市内製造業景気動向調査の専門的な分析と結果の情報提供および活用促進	分析結果レポート提供
I-6: 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること			
(1)	工業系展示会等の出展支援	工業展示商談会等への出展等による販路開拓支援	諏訪圏工業メッセ等出展支援2件
(2)	食品加工製造業の販路開拓支援	岡谷味噌ブランド事業 展示会出展	味噌ブランド事業PR: 展示会出展支援4件
(3)	「売込逆商談会」出展支援		松本商工会議所共催: 2件出展支援
(4)	会報等による事業者紹介情報発信等広報		会報等による事業紹介の掲載8
(5)	ホームページ情報発信		関連事業の当所HP掲載6

[岡谷商工会議所 平成29年度経営発達支援計画事業(伴走型小規模事業者支援推進事業)実施状況報告表]

項目	事業概要	伴走型小規模事業者支援推進事業での支援内容	支援関与・実施状況
Ⅱ. 地域経済の活性化に資する取り組み			
Ⅱ-1. 地域資源活用			
(1)	各事業関係団体等協議・HP発信、専門家指導	岡谷味噌ブランド事業 展示会出展	岡谷味噌ブランド事業・生糸を辿るまちおこし事業
Ⅱ-2. 市街地賑わい創出			
(2)	まちゼミ開催	岡谷版「まちゼミ」の実施と検証	1回26店参画、約200人参加
Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑実施のための支援力向上			
Ⅲ-1: 他支援機関連携による支援ノウハウ等情報交換			
(1)	広域所長・広域専門指導員連絡会議		地域連携強化、年4回
(2)	「経営安定特別相談室」広域連携対応		窓口対応(通年)、地域合同セミナー他
(3)	日本公庫との連携による「1日公庫」開催		夏期・年末2回実施
(4)	中信ブロック経営指導員等連絡会議研究会参加		ブロック内連携強化、年3回実施
(5)	「信州ビジネスサポートプラットフォーム連絡会議」出席		参画諸機関連携強化、年2回開催時参加
Ⅲ-2: 資質向上関連			
(1)	長野県商工会議所連合会等主催研修事業参加		県連・松本商工会議所等主催
(2)	日商・中小機構等主催研修会参加		日商・中小機構・長期研修等
(3)	所内勉強会の実施		日本公庫等連携、職員ミーティング等
(4)	支援ノウハウの共有と見える化		広域専門指導員・専門家支援時OJT等
Ⅲ-3. 事業の評価及び見直しのための仕組に関する事			
(1)	外部有識者による事業評価会議		県地方振興局商工観光課長、市商業観光・工業振興各課長、専門家
(2)	(1)の結果に関する正副会頭会報告		上記Ⅲ-(1)実施後
(3)	(1)(2)の結果に関する常議員会報告		上記Ⅲ-(1)(2)実施後

<Ⅲ-3. (1)外部有識者による事業評価会議(平成30年5月14日実施)における評価・指摘コメント>

* 外部有識者＝長野県諏訪地方振興局商工観光課長・岡谷市商業観光課長・岡谷市工業振興課長・外部専門家(中小企業診断士)

- ・創業、事業承継等支援にあたっては、地域産業の特性を考慮した産業構造を踏まえることが必要。そのことから当市においては、製造業での創業を増やす工夫してほしい。
- ・支援にあたり、その過程を示しながら、小規模事業者の理解や取り組みを促す工夫が必要と思われる。
- ・商工会議所だけでは、効果的な支援は難しいと思われるので、関係機関や専門家と効果的に連携して、有効な支援を行ってほしい。
- ・事業者への継続的支援を行い、特に事業承継の問題では、顕在化する前に情報を得て、いち早い支援の開始と継続的实施につなげてほしい。
- ・事業承継にあたり、事業者の「特徴」を地域の産業や技術等として残す必要があり、そのためにも事業者の気づきと経営の向上への一連の支援が必要である。
- ・創業支援にあたり、市の補助制度を活用も含めて、長期的に営業できるように継続的な支援で補助制度の効果を高めてほしい。
- ・イベント事業では、消費者のニーズを踏まえて内容で設定してほしい。まちゼミについて、消費者のニーズに合わせて参画事業者を募集する方法で取り組めないか。その受講者を特定創業支援対象者につなげて、継続的な創業支援を行う方法も考えられるのではないか。
- ・引き続き会員に止まらず、管内小規模事業者への支援を行うにあたり、情報の周知に心がけてほしい。
- ・小規模事業者に経営の持続的発展に取り組むことで何を示唆できるか。5年間の計画に照らして取り組む必要がある。
- ・当所の経営発達支援計画の目標とそのために解決すべき課題を明確に認識して取り組んでほしい。